

# ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)  
群馬県前橋市元総社町七三-15  
TEL 027-2555-3434  
FAX 027-2555-3435  
http://www.neues-asahi.jp

九月下旬、上京して「井上肇展」、「バスキア展」、「塩田千春展」、そして森鷗外記念館を見ってきました。

千駄木と六本木だけの展覧会でしたが、久しぶりの東京は少々疲れて翌日には足がパンパンになり年齢を感じた二日でした。

また、休日の一日を利用してシネマテーク高崎で上映していた「ニューヨーク公共図書館」を鑑賞してきました。二〇一七年製作の二〇五分のドキュメンタリーです。十九世紀初頭の荘厳な建築物である本館と九十二の分館に六〇〇〇万点におよぶコレクションをもつニューヨーク公共図書館の設置主体は、ニューヨーク市ではなく民間の非営利組織で、年間の予算の約五分の一程度を民間からの寄付でまかない、ニューヨーク市に在在するいは勤務している者であれば誰でも無料で会員になれるそうです。その舞台裏は決して見ることも出来ない予算やイベントに関する会議。住民や研究者への徹底した高度な専門知識をもつスタッフの対応に、多くの問題を抱えながらも前向きに笑顔で接している図書館人の姿が見えてきました。

「図書館とは本の置き場ではない。図書館とは人なのです。」という女性の言葉が心に残りました。電子本が多くを占める状況になろうと紙の本がなくなることはなく、あらゆる職場で人がAIに変わろうとも「人」の存在なくして社会は機能しなくなる状況が見えてきます。

移民問題、人種問題、貧富の差(社会保障)など直面している山積みの社会の現実の中で開かれた図書館を目指す人々の姿が美しく感じられました。長時間の上映ですが人々の声が今でも残っています。

水声社から白川昌生「美術・神話・総合芸術」が刊行されました。「贈与としての美術」の源へ、というサブタイトルがついています。ネアンデルタール人や初期ホモサピエンスにおけるアートの発生から未開のトロブリアンド諸島の人々におけるアートの在り方を探求、さらに十九世紀から二十世紀にかけてのヨーロッパを席卷したモデルニエ(現代性)、モデルネ(近代)の運動を総合芸術として困難な歩みとして意味を問う。(総合芸術)とは何か・・・。「美術・記憶・生」「美術、市場、地域通貨をめぐる」などの著作も併せて、現代におけるアートとは?を再読してはいかがでしょうか。岩田慶治著作集・全八巻(講談社)は、東南アジアを中心にフィールドワークをすすめる、現地生活、文化を研究、日本文化に関連した著作集です。興味がある方は秋の夜に一読を。

(武藤)

## ノイエス朝日(展覧会)のご案内

### IZIKaWa ヨシオ展 <企画>

会期 十月十九日(土)～二十七日(日)  
午前十時～午後五時  
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

IZIKaWaヨシオ氏のノイエス朝日で初めての個展です。陶、画、立体と。創造は、IZIKaWa氏の生命から溢れるように作品として出現します。IZIKaWaヨシオの鼓動が響いてくるような世界をお楽しみ下さい。

【作家在廊日】  
十月十九日①、二十日②、二十二日③、二十六日④、二十七日⑤

### 吉沢恵介作陶展 いにしえを偲ぶ <企画>

会期 十月三十日(水)～十一月六日(水)  
午前十時～午後五時三十分  
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

陶芸家、吉沢恵介氏が五年の歳月をかけ、百人一首の詠人の生きざまを解釈し、ここに作品として展示します。古人と向き合い制作してきた作品の数々を、秋の一日ノイエス朝日で楽しんでいただければと思います。

### 瀬下充代展 絲の行方 <企画>

会期 十一月九日(土)～十七日(日)  
午前十時～午後五時  
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

\* 次回の「ノイエスだより」に案内状をお送りします。

## 県内外の展覧会案内

萩原恭次郎生誕120年記念展

### 詩とは? 詩人とは?

会期 <開催中>～十二月十五日(日)  
午前九時三十分～午後五時  
会場 群馬県立土屋文明記念文学館

休館日 火曜日・十月二十二日は開館、二十三日は休館  
観覧料 一般四一〇円 大高生二〇〇円  
\* 記念講演会や詳細は直接お問合せください。  
電話 027-373-7721

### ニューヨーク・アートシーン

ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまで  
滋賀県立近代美術館コレクションを中心に

会期 十一月十四日(木)～十九日(日)  
午前十時～午後五時三十分  
会場 埼玉県立近代美術館  
休館日 月曜日・一月十三日は開館  
十二月二十七日～一月三日休館  
観覧料 一般二〇〇円 大高生九六〇円  
\* 詳細については、直接お問合せください。  
電話 048-824-0111

森アーツセンターギャラリー(六本木ヒルズ森タワー52階)のバスキア作品は、八十年代に日本の世相を反映したモチーフや、ひらがなを入れた作品など来日した折、創作に影響したものを発見出来ます。約一三〇点の絵画、オブジェ、ドローイングなど、魂を揺さぶられる作品群です。展覧会は十一月十七日まで。入場料、詳細については直接お問合せください。

ノイエス朝日 新春特別企画 予告！！

第2回 かがやく石川のKOGEI <企画>

会期 1月11日(土)～19日(日) 10:00a.m.～5:00p.m.  
会場 ノイエス朝日 スペース1・2

2018年1月に新春特別企画として第1回の「かがやく石川のKOGEI」を開催しました。

北陸新幹線の開通に伴い石川と群馬の距離も縮まり伝統ある日本工芸会石川支部の作家6名による4部門(陶芸・染色・漆芸・木竹工芸)の作品を再度ご覧いただく機会を得ました。

高度な技術と個性溢れる作品をごゆっくりご覧ください。

ノイエス朝日



坂本康則(漆芸)  
石川県輪島市



川北浩彦(木竹工芸)  
石川県加賀市



荒川文彦(漆芸)  
石川県加賀市



吉田幸央(陶芸)  
石川県小松市



多田幸史(陶芸)  
石川県野々市



四ツ井健(染色)  
石川県野々市

DiPS.A news  
Vol.72



掲載内容についてのお問い合わせ  
お申し込みはこちらまで…

**DiPS.A ディップス朝日**  
月曜～金曜 午前9時～午後7時  
土曜 午前9時～午後5時(日曜・祝日休業)  
〒371-0846 群馬県前橋市元総社町70-1  
TEL.027-254-1212 FAX.027-254-1227  
<http://www.dips-a.jp>

よりよく生きるための

終わりじゃない

これからの **シュウカツ** セミナー

とき 11月9日(土) 13:00 - 15:00 (予約制)  
ところ DiPS.A 2F  
入場無料

講演テーマ「終活から収活へ」

講師 川勝敏弘氏 終活カウンセラー 遺品整理士 NPO法人 あんしん終活サポートはっぴいえんど代表理事  
反町恵理氏 終活カウンセラー 葬祭カウンセラー

主催 DiPS.A (朝日印刷工業株式会社)

お申込み・お問い合わせ  
電話：027 (254) 1212  
e-mail : shop@dips-a.jp

「終活」という言葉が定着し、10年あまりが経ちます。  
終活はただ「終わり」に向けた準備をするだけでなく、もう一度「よりよく生きる」ことを考えるきっかけであって欲しいと考えています。  
これまでの人生を振り返り、旧友と再会して思い出を語り合ったり、思い出のある場所をもう一度訪ねてみたり。またはこれまでできなかったことに挑戦してみたり…。そんなこれからの人生を前向きに、より楽しく生きるためのヒントとなるセミナーを開催します。



ディップス朝日  
休業日のお知らせ

平素はご利用いただきありがとうございます。2019年10月の休業日は、以下の通りになります。  
ご迷惑をお掛け致しますが、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

- ※○囲みが休業日
- ※土曜日は受付業務のみ  
(印刷業務は休業)の午後5時まで
- ※21日は特別休業となります

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
○6	7	8	9	10	11	○12
○13	○14	15	16	17	18	19
○20	○21	○22	23	24	25	26
○27	28	29	30	31		